

# 令和4年度 看護学生実習指導者講習会

## 募集要項



学校法人埼玉医科大学  
職員キャリアアップセンター

## 目 次

1. 教育理念
2. 教育目的
3. 教育目標
4. 開催期間
5. 定員
6. 受講料
7. 受講要件
8. 会場
9. 申込期間
10. 申込方法
11. 申込先
12. 選考基準・受講決定
13. 修了審査方法
14. 修了要件
15. 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会 講義計画
16. 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会 時間割
17. 抗体検査およびワクチン接種
18. 遠隔授業（Web 会議システム Zoom）
19. 個人情報の取り扱い
20. 連絡先

### 別添 受講申込用紙 一覧

（様式1）令和4年度 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会受講申込書

（様式2）令和4年度 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会受講動機

## 1. 教育理念

看護教育の現状と課題を理解し、将来を見据えた看護教育の発展のために、優れた看護実践指導者の育成を目指す。

## 2. 教育目的

豊かな教養と人格に基づき主体的に行動し、臨地における看護実践に必要な知識・技術・態度を習得し、看護教育における充実した看護実践指導者の育成を図る。

## 3. 教育目標

- 1) 幅広く豊かな教養と専門的な知識・技術・態度を身につけた指導者となることができる。
- 2) 看護教育や臨地の医療の動向を見据えて指導ができる。
- 3) 学生を総合的に理解し、受容できる。
- 4) 学生のロールモデルとなることができる。

## 4. 開催期間

令和4年6月9日(木)～11月26日(土) 9:00～16:10

## 5. 定員

40名

## 6. 受講料 (資料代5,000円含む)

一般受講者 85,000円

埼玉医科大学関連施設受講者 45,000円

※1 原則返金いたしません。

※2 振込方法の案内は『受講審査結果通知』と共に発送する。

## 7. 受講要件

- 1) 看護師等養成所の実習施設で実習指導者の任にある者
- 2) 将来、看護師等養成所の実習施設の実習指導者となる予定にある者
- 3) 看護師等養成所で実習指導の任にある者
- 4) 保健師、助産師又は看護師として実務経験が3年以上ある者

## 8. 会場

- 1) 講義・演習：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38番地  
埼玉医療福祉会看護専門学校 第二校舎 (毛呂山キャンパス)
- 2) 実習：(1) 学校法人埼玉医科大学 埼玉医科大学病院 (毛呂山キャンパス)  
埼玉医科大学総合医療センター (川越キャンパス)  
埼玉医科大学国際医療センター (日高キャンパス)  
(2) 社会福祉法人埼玉医療福祉会 丸木記念福祉メディカルセンター (毛呂山キャンパス)  
(3) 社会福祉法人埼玉医大福祉会 カルガモの家 (川越キャンパス)

※実習場所は、受講申込書に記載された実習指導経験・実務経験年数を参考に決定

## 9. 申込期間

令和4年4月1日(金)～4月13日(水) (必着)

## 10. 申込方法

A4サイズの封筒に様式1・様式2を同封し、「簡易書留」で郵送

※施設内に複数受講希望者がいる場合、施設単位での郵送可

様式1・様式2はホームページからダウンロードして使用

### 1) 受講申込書(様式1)

※埼玉医科大学関連施設において複数受講希望者がいる場合、推薦者が施設内優先順位を記入

### 2) 受講動機(様式2)

(1) テーマ:「受講の動機」

(2) 表紙不要、A4縦長、パソコンで横書き(MS明朝、11ポイント)

(3) 本文は300～400文字以内とする。

## 11. 申込先

〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷38番地

埼玉医科大学職員キャリアアップセンター 看護学生実習指導者講習会担当宛

## 12. 選考基準・受講決定

### 1) 選考基準: 受講要件を満たしていること。

※同一機関から複数の受講申込があった場合は、埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会運営委員会において受講人数の調整を行う。

### 2) 受講決定: 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会運営委員会において審査し、4月末までに『受講審査結果通知』を発送する。

## 13. 修了審査方法

埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会運営委員会が、修了要件に基づき可否を判定する。

※修了が認定された受講生に対し修了証を発行する。

## 14. 修了要件

### 1) 講習科目は、原則として全て出席している。

### 2) 評価者が指定した評価方法により提出されたレポート・実習指導案等の成績が全て合格とみなされている。

15. 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会 講義計画

科目	目標及び内容	時間数	講師	評価方法
教育原理	教育の本質の基本知識、概念及び必要な理論を学ぶ 1) 教育の本質、目的 2) 教育活動の特性	講義 15	岩川 直樹	レポート
教育方法	教育における教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ 1) 授業形態、教育方法及び教材の活用 2) 教授—学習過程の理解	15	講義 6 米岡 裕美	レポート
	看護基礎教育における教育方法の基本知識及び必要な理論を学ぶ 1) 授業形態		講義 3 菊池 チトセ	
	2) 授業方法 3) 教授—学習過程の理解		講義 3 千田 みゆき	
	4) 教育方法及び教材の活用		講義 3 今野 葉月	
教育心理	人間の発達と学習過程における心理的な特徴についての基本知識及び必要な理論を学ぶ 1) 成長発達に伴う学習者心理の理解 2) 学習過程における心理	15	講義 6 田之内 厚三	レポート
	3) 実習指導者の心理の理解 4) 青年の発達と学習過程における心理的な特徴		講義 9 庄野 伸幸	
教育評価	教育評価の基本的知識及び必要な理論を学ぶ 1) 教育評価の目的と方法 2) 講義・演習・実習評価の方法と基準	15	講義 6 米岡 裕美	レポート
	看護基礎教育における教育評価の基本的知識及び看護実習における評価の意義や方法を理解する 1) 看護基礎教育における教育評価の目的と方法 2) 実習評価の意義と方法 3) 実習評価の方法と基準 4) 実習評価と指導者の役割		講義 9 久保 かほる	
看護論	人間の健康、看護の考え方を多角的に学び、看護についての視野を広げ、自己の看護観を明確にする 1) 看護の機能と役割 2) 看護場面と看護観の再構成 3) 健康の概念と健康支援 4) 倫理的課題とその対応方法	15	講義 12 野田 智子	レポート
	5) 自己の看護観を基に、事例または受持ち患者の看護の明確化と看護する上での看護師の姿勢についてまとめる		講義 3 職員キャリア アップセンター	
看護教育課程論	看護師等養成所の各教育課程の概要を学び、実習指導につなげる 1) 教育課程の基礎知識	15	講義 3 浅見 多紀子	レポート
	2) 各教育課程の位置づけと構造 基礎看護学 成人看護学 老年看護学 母性看護学 小児看護学 精神看護学 在宅看護学 統合分野		講義 各1.5 小林 由紀子(基礎) 栗生田 友子(成人) 瀧山 文恵 (老年) 村上 由美子(母性) 霜田 敏子 (小児) 大賀 淳子 (精神) 中村 美智子(在宅) 西岡 ひとみ(統合)	

科目	目標及び内容	時間数	講師	評価方法
実習指導方法論 (評価を含む)	実習指導案について理解し、教授方法を学ぶ 1) 実習指導の方法	30	講義 3 富田 幸江	レポート
	2) 実習指導案の意義と内容		講義 6 小林 由起子	レポート
	3) 各教育課程における、実習指導の方法と評価 基礎看護学 成人看護学 老年看護学 母性看護学 小児看護学 精神看護学 在宅看護学 統合分野		講義 各 1.5 小林 由紀子(基礎) 粟生田 友子(成人) 瀧山 文恵 (老年) 村上 由美子(母性) 霜田 敏子 (小児) 大賀 淳子 (精神) 中村 美智子(在宅) 西岡 ひとみ(統合)	
	看護学生の立場で臨地実習を体験し、実習場における看護教育の特性、教授方法を学ぶ 1) 学生体験実習 学生体験実習オリエンテーション		実習 9 実習指導者 職員キャリア アップセンター	
実習指導方法 演習	看護師等養成所の各教育課程の教育目的・目標を学び実習の位置づけに沿った、実習指導の展開の実際を学ぶ(演習) 1) 実習指導案の作成(課程別、学年別、専門領域別 等) 2) 実習評価基準および評価の方法	61.5	演習 30 蒲生 澄美子 清水 百子 荒川 みひろ 加藤 静子 根岸 真樹 吉田 富美子 石橋 直美 菊池 衛 小林 成美 本谷 久美子 齋藤 美奈子 塩見 直子	実習指導案 と実習指導 の実際評価 表
	3) 実習指導の実際(実習) 実習 4 日間 実施指導の実際オリエンテーション 4) 実習指導の実際の発表会 発表会オリエンテーション		実習 演習 31.5 実習担当教員 実習指導者 職員キャリア アップセンター	
開講式・オリエンテーション		3	職員キャリア アップセンター	
閉講式		1.5	職員キャリア アップセンター	
合計		186		

16. 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会 時間割

	日付	曜日	9:00~12:10				13:00~16:10			
1	6月9日	木	開講式 ・ オリエンテーション		職員キャリアアップセンター	教育原理			岩川 直樹	
2	6月10日	金	教育原理							岩川 直樹
3	6月11日	土	教育原理							岩川 直樹
4	6月16日	木	教育方法		菊池 ナトセ	教育方法			米岡 裕美	
5	6月17日	金	教育心理							田之内 厚三
6	6月18日	土	教育心理							庄野 伸幸
7	6月23日	木	看護論		野田 智子	教育方法			米岡 裕美	
	6月24日	金	予備日							
8	6月25日	土	教育心理		庄野 伸幸	実習指導方法論			富田 幸江	
9	6月30日	木	看護論		野田 智子	教育方法			今野 葉月	
10	7月1日	金	教育評価		久保 かほる	教育方法			千田 みゆき	
11	7月7日	木	看護論		野田 智子	教育評価			米岡 裕美	
12	7月8日	金	教育評価		久保 かほる	看護教育課程論(成人)	粟生田 友子	実習指導方法論(成人)	粟生田 友子	
13	7月9日	土	看護教育課程論		浅見 多紀子	看護教育課程論(基礎)	小林 由紀子	実習指導方法論(基礎)	小林 由紀子	
14	7月14日	木	看護論		野田 智子	教育評価			米岡 裕美	
15	7月15日	金	教育評価		久保 かほる	看護教育課程論(母性)	村上 由美子	実習指導方法論(母性)	村上 由美子	
16	7月16日	土	実習指導方法論							小林 由紀子
17	7月21日	木	看護教育課程論(在宅)	中村 美智子	実習指導方法論(在宅)	中村 美智子	学生体験実習オリエンテーション			職員キャリアアップセンター
18	7月22日	金	看護教育課程論(小児)	霜田 敏子	実習指導方法論(小児)	霜田 敏子	看護教育課程論(精神)	大賀 淳子	実習指導方法論(精神)	大賀 淳子
19	7月23日	土	看護教育課程論(老年)	瀧山 文恵	実習指導方法論(老年)	瀧山 文恵	看護教育課程論(統合)	西岡 ひとみ	実習指導方法論(統合)	西岡 ひとみ
20	7月28日	木	実習指導方法論：学生体験実習 9：00~12：30							
21	7月29日	金	実習指導方法論：学生体験実習〔29日もしくは30日のいずれか指定の1日〕							
	7月30日	土	9：00~12：30							
	8月4日	木	予備日							
22	8月5日	金	実習指導方法演習（実習指導案の作成）							
23	8月6日	土	実習指導方法演習（実習指導案の作成）							
24	8月12日	金	実習指導方法演習（実習指導案の作成）							
25	8月13日	土	看護論		職員キャリアアップセンター	実習指導の実際オリエンテーション			職員キャリアアップセンター	
26	8月18日	木	実習指導方法演習（実習指導案の作成）							
	8月19日	金	予備日							
27	8月20日	土	実習指導方法演習（実習指導案の作成）							
	8月25日	木	予備日							
28	8月29日	月	実習指導方法演習:実習指導の実際（実習）							
31	10月21日	金	9：00~15：30							
32	11月18日	金	実習指導の実際発表会 オリエンテーション		職員キャリアアップセンター					
33	11月26日	土	実習指導方法演習：実習指導の実際（まとめ）発表会						閉講式	

## 17. 抗体検査およびワクチン接種

実習施設より、受講生、看護学生、患者の感染予防並びに院内感染防止対策の観点から、麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎の抗体価検査およびワクチン接種の証明が求められます。

以下の内容について確認・対応をお願いします。

【抗体検査の種類・方法と抗体価の判断基準】 \* (IgG)-EIA法を最も推奨

検査項目	検査法	十分な抗体価の基準	検査項目	検査法	十分な抗体価の基準
麻疹抗体	EIA法	16以上 (IgG)	水痘抗体	EIA法	4以上 (IgG)
	PA法	256以上		IAHA法	1:4以上
	NT法	8倍以上	ムンプス抗体	EIA法	4以上 (IgG)
風疹抗体	HI法	32倍以上	HBs抗体	HBs抗体価精密測定	
	EIA法	8以上 (IgG)			

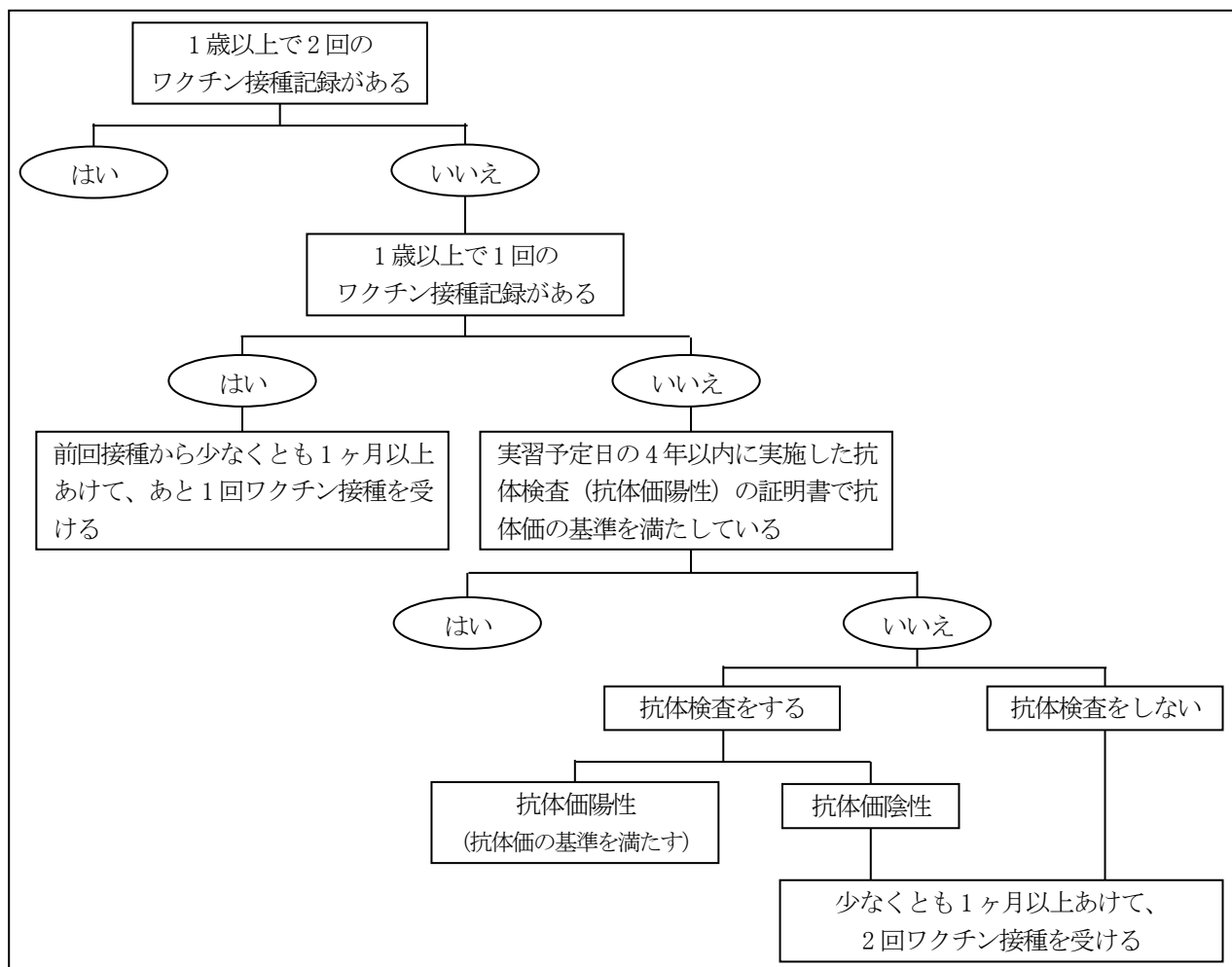
注意) 麻疹・風疹・水痘・ムンプス抗体でCF法は不可。 HBs抗体は凝集法不可。  
 ムンプス抗体の陽性基準値は検査会社で異なるので注意。

※抗体検査・ワクチン接種を証明するもののコピー (母子手帳、ワクチン接種証明書、抗体検査結果) が必要となるので準備しておいてください。

※この基準値以外は認められません。

※抗体検査は、実習予定日の4年以内に実施したものを有効とする。

【麻疹・風疹・水痘・流行性耳下腺炎のワクチン接種】のフローチャート



※ワクチン接種歴は、母子手帳やワクチン接種証明書などで確認できる2回の接種記録があることが優先



## 18. 遠隔授業 (Web 会議システム Zoom)

1) 遠隔授業は一人につき1アカウントで参加のため、以下を目安に一人1台のPC (カメラ・マイク付き) 等の機器及びインターネット環境を準備してください。

○パソコン

対応ソフトの詳細については、ZOOM 社ホームページ内にあるヘルプセンターを確認

○ウェブカメラ

パソコン内蔵またはUSB 接続のもの

○スピーカー

パソコン内蔵またはUSB 接続またはワイヤレス Bluetooth

○マイク

パソコン内蔵またはUSB 接続またはワイヤレス Bluetooth

○インターネット接続環境

有線またはWi-Fi、ブロードバンド (3G または 4G/LTE)

※通信料がかかりますのでご了承ください。

○最新版の ZOOM アプリのダウンロード

※予めウェブカメラに映る背景を確認 (プライバシー保護のため)

## 19. 個人情報の取り扱い

申込にあたって提出された個人情報は「学校法人埼玉医科大学学生等個人情報保護規則」に則り取り扱い、本講習会の目的以外には使用いたしません。

## 20. 連絡先

学校法人埼玉医科大学 職員キャリアアップセンター

住 所 : 〒350-0495

埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 番地

TEL・FAX : 049-276-1272 (内線 : 41-2256)

e-mail : nkenshu@saitama-med.ac.jp

ホームページ : <http://www.saitama-med.ac.jp>

受付日※	受付番号※
/	

※当センター記入欄

## 令和4年度 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会受講申込書

太枠内をすべてもれなく楷書で記入または○で囲んでください。

ふりがな	
氏名	
自宅住所	〒 — Tel (自宅) — — (携帯) — — e-mail
施設住所	施設名： 〒 — Tel — — 所属： Tel — — 〔診療科名 〕 (内線： )
実習指導経験	1)今年度、実習指導者として任命：あり・なし *主任等の管理者の方で、実習指導の役割も担っている場合は「あり」 2)将来、実習指導者となる予定：あり・なし 3)看護師等養成所で実習指導として任命：あり・なし 4)実習指導者の経験：あり( 年 月 )・なし 4)でありの場合、以下を回答してください (1)種類：看護大学・看護短大・専門学校(3年課程)・専門学校(2年課程)・ 専門学校(2年課程通信制)・准看護学校・高等学校衛生看護科・ その他( ) (2)領域：基礎・成人(急性期・周手術期・慢性期・終末期)・ 老年・小児・精神・母性・その他( )
実務経験年数	年数 保健師 年・助産師 年・看護師 年 (通算 年)
	診療科
推薦者	上記の者を看護学生実習指導者講習会受講生として推薦する。 年 月 日 職位 _____ 氏名 _____ 印 ※看護部長または施設長 【複数受講希望者がいる場合(埼玉医科大学関連施設のみ)】施設内優先順位： 位

提出いただいた個人情報については、本講習会の運営に関わる作業を目的として使用し、それ以外の目的では使用いたしません。

様式2

受付日※	受付番号※
/	

※当センター記入欄

氏 名： \_\_\_\_\_

## 令和4年度 埼玉医科大学看護学生実習指導者講習会受講動機

1. テーマ：「受講の動機」
2. 表紙不要、A4 縦長、パソコンで横書き（MS明朝、11ポイント）
3. 本文は300～400文字以内とする。

文末に総文字数を記載